



保全ビジネスへの挑戦

SH Plus 株式会社 代表取締役 太田 俊司
HP: <https://www.shplus.co.jp>

制度か、運用か―不祥事が突きつけた本質

「悪役」にされたフルコミッション制度 再検証すべき「起業家育成システム」の真価

プルデンシャル生命保険で発覚した、100名を超える社員が関与し31億円の規模に達した一連の偽造請求事件。この未曾有の不祥事は、日本の生命保険業界に深い爪痕を残すことになるでしょう。

フルコミッション制度は、単なる歩合給ではありませんが、それは、個人の能力と努力を極限まで引き出し、顧客に対して「一生のパートナー」としての覚悟を強いる究極の「起業家育成システム」でした。

かつての日本の生命保険は、いわゆる「GNP（義理・人情・プレゼン）」による縁故営業が主流でした。そこに「ドセール」という概念を持ち込み、顧客のライフプランに基づいた緻密なコンサルティングを根付かせたのが、プルデンシャルのライフプランナーたちです。彼らが死に物狂いで知識を研鑽し、顧客一人ひとりに最適な設計案を提示し続けてきた

廃止ではなく「外骨格強化」へ

FINRA型で自由と規律を両立 次世代の信頼を築く制度へと進化を

フルコミッション制度は、単なる歩合給ではありませんが、それは、個人の能力と努力を極限まで引き出し、顧客に対して「一生のパートナー」としての覚悟を強いる究極の「起業家育成システム」でした。

かつての日本の生命保険は、いわゆる「GNP（義理・人情・プレゼン）」による縁故営業が主流でした。そこに「ドセール」という概念を持ち込み、顧客のライフプランに基づいた緻密なコンサルティングを根付かせたのが、プルデンシャルのライフプランナーたちです。彼らが死に物狂いで知識を研鑽し、顧客一人ひとりに最適な設計案を提示し続けてきた

不祥事の先に問われる真のガバナンス改革

本稿では、フルコミッション制度の意義を再定義し、顧客にとって最適な設計案を提示し続けてきた

「悪役」にされたフルコミッション制度 再検証すべき「起業家育成システム」の真価

「悪役」にされたフルコミッション制度 再検証すべき「起業家育成システム」の真価

「悪役」にされたフルコミッション制度 再検証すべき「起業家育成システム」の真価

「悪役」にされたフルコミッション制度 再検証すべき「起業家育成システム」の真価

Affac
アフラック医療保険
ご契約者様・そのご家族

体調に不安…

ファストドクター
オンライン診療

内科
小児科

自宅から医師に相談

15分以内
システム利用料が不要

必要に応じて地域の医療機関へ案内

アフラックの医療保険のご契約者様が法人の場合、本サービスはご利用いただけません。
ご契約のご利用には、医療保険ご契約者様による、ご契約者専用サイト「アフラックよりそうネット」の新規登録・ログインが必要です。
オンライン診療サービス利用時の診療時間等については、医師が対応可能な時間帯に限り、必要と判断する場合があります。その場合は、費用は発生せず、必要に応じて地域の医療機関へ案内・調整が行われます。

アフラック

ファストドクターの「オンライン診療」の提供を開始

医療保険契約者とその親族がサービス対象

アフラック生命と、アフラックファストドクター株式会社

アフラックの医療保険契約者向けサービスとして、ファストドクターが運営する「オンライン診療」の提供を開始しました。

アフラックの医療保険契約者とその親族（配偶者および親等以内の親族）は、契約者様専用サイト「アフラックよりそうネット」を通じて、ファストドクターの「オンライン診療」専用窓口の新たな選択肢を提供し、必要に応じてスムーズに医療へアクセスできる環境をプラットフォームに構築してきています。提供サービスのひとつである「オンライン診療」は、夜間や休日を含む時間帯の体調不良や、さまざまな事情により外出が難しい人でも、自宅にいながらいつでも提携医療機関による診療が受けられるサービスです。

今回のアフラックとの取り組みを通じて、保険診療によるオンライン診療の利用機会を上げ、適切な受診行動を促すことで、地域医療の持続性や一次医療の補完に貢献していく。

なお、医療機関の受診や薬の受取りにかかる費用は利用者の負担となります。

アフラック生命と、アフラックファストドクター株式会社

アフラックの医療保険契約者向けサービスとして、ファストドクターが運営する「オンライン診療」の提供を開始しました。

アフラックの医療保険契約者とその親族（配偶者および親等以内の親族）は、契約者様専用サイト「アフラックよりそうネット」を通じて、ファストドクターの「オンライン診療」専用窓口の新たな選択肢を提供し、必要に応じてスムーズに医療へアクセスできる環境をプラットフォームに構築してきています。提供サービスのひとつである「オンライン診療」は、夜間や休日や、さまざまな事情により外出が難しい人でも、自宅にいながらいつでも提携医療機関による診療が受けられるサービスです。

今回のアフラックとの取り組みを通じて、保険診療によるオンライン診療の利用機会を上げ、適切な受診行動を促すことで、地域医療の持続性や一次医療の補完に貢献していく。

なお、医療機関の受診や薬の受取りにかかる費用は利用者の負担となります。